
イモイチャパラダイス!!

阿山利泰

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

イモイチャパラダイス！！

【Nコード】

N6596A

【作者名】

阿山利泰

【あらすじ】

ある日、兄が早く帰ってきた時の妹とのやり取り。ラブコメの王道くキワドイラインギリギリの綱渡り、R-15指定でお送りします>

ガチャッ！

兄：「ただいまー、おーい誰がいるー？」

玄關の方から兄の声が聞こえてきた。

妹：「え！お、お兄ちゃん？？なんで？」

今は4時、いつもならこんな早く帰ってこないはずなのにー今日に限って何で早いのか？

妹：「ど、どうしたのこんな早く帰ってきてっ？」

慌てて自分の部屋から出て、兄を出迎える。

兄：「たまたま今日は部活が無かったただだよ」

妹：「そう・・・」

兄：「あ！そうだ昨日貸したアレまだ返してもらってないよな、部屋に入るぞー」

妹：「あつ待ってお兄ちゃん、ダメっ」

ガチャ！

ドアを開ける。部屋に入るとすぐに、兄は昨日まではそこになかった異変に気づいた。

そこには、いつも綺麗で純白のシーツをかけられたベット、そのシーツに数滴の紅いシミができ、

そばには使用済みのティッシュが二、三個丸められていた事である。

兄：「おまえ・・・」

妹：「お兄ちゃん、なんでもないよ、なんでもないよおー・・・」
どうしよう、どうしよう、どうしよう、ばれちゃうよお。

・ ・ ・ ・ ・

・
兄：「また鼻血を出したのか…、おまえは鼻の粘膜が弱いんだから注意してなきゃダメじゃないか」

妹：「ごめんなさい、チヨコレート86%で鼻血が・・・」

！、そこで更なる異変に気付く。

兄：「なっ！俺の本が血みどろに！！」

そこには昨日貸した本が見るも無惨な血みどろの姿に血塗られていた。

妹：「ごめんなさい、ごめんなさい、許して、弁償するから許してえ」

兄：「許さん！！」

（後書き）

はい

私が高校2年の時（2年前）の作品に文字数が足りなくて書き足したものです。

内容はラブコメの王道読者勘違いさせネタです。
良くあるねたですね（汗；

まあくだらないものなので大目に見てください

追記

コレで好評でしたら

第二弾、第三弾と、書いていききたいと思います。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、たんのう堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n6596a/>

イモイチャパラダイス!!

2010年10月20日19時09分発行